

知的生産の技術 9アンケート031215

成功する人はタイムマネジメントが上手いというお話を聞いて、最近の自分の生活を振り返った。もっと時間の大切さを感じながら自分に合ったタイムマネジメントをしたい。

今日は今までの講義で書いてきた自分についてのプリントを眺め、やはり自分のやりたいことは明確に見えているなどと思った。シートに書き込んだ事柄の1つ1つに共通点があるからである。これからは「行動」が必要だと思った。

「一流の人は時間管理が上手」などの話や一日一訓はとても感動しました。

柳井さんの人生鳥瞰図の「能力」には「自分を客観的に分析、評価できる」とあります。自分客観的」というのはどのようなことなのでしょう。主観的」とはどう違うのでしょうか?時間の使い方が上手になりたい!そうすればもっと毎日が充実すると実感しました。

タイプ2 柳井さんの事業構想の「人材」の部分に異業種からの転職者というものが魅力を感じた。共感できるような気がしました。

短いようで長かった人生を振り返るのに、1ヶ月半は短い気がするが、あの時の自分を思い出すことで新しい自分を作りたい。故知新!!先生のHPを見たいと思いました。

私は1日の時間が24時間ではなく36時間くらいだったと思います。日々、授業と仕事に追われ、時間に余裕を感じません。「タイムマネジメント」をしっかり行なうともう少し時間を有効に使うことができるのかなと思いました。time is money”です。図解WEB素晴らしいですね。今後役に立てようと思います。

ニアグラムの「ウイング」ですが調子がいい時はのいい部分が出て、調子が悪い時にxの悪い部分が出ると習いました。自分史を書きながら就職活動に使えるネタを探す。

希望のアメリカ」を読みたくありません。12月中に自分史を終わらせたいです。

完全主義 = 心配という特徴がタイプ1に出てくるんですね。

タイプ1

暖房を入れてくれると嬉しいです。

だいたい書くことが決まってきました。あとはどのような形ならよりよく自分を見直せるかを考えます。

大学を卒業したら何をやるかが、今からの考えておくべきものとして私の中で大きく占めており今日のキャリア開発の話は胸に響きました。心の中で小さな火を灯しておくことが非常に勇気づけられました。

今日の話では時間をうまく使えるようになるというと言ったことが1番印象に残った。自分史の方も早いうちにまとめられるように自分を見つめ直していこう

高校時代3年間だけの出来事なのに多くなりすぎたように感じた。やはり1番影響を受けた3年間だから中身が濃い。

今まで読んだ本にもタイムマネジメントが上手い人は成功するということが書かれていたのですごく納得しました。「時はなり」と言いますし。しかし私の現状は自分が時間をマネジメントするのではなく時間に追われている気がします。今日からタイムマネジメントを心がけます!!

時間に区切りをつけているいろいろなことをしながら過ごした1日は、たった1日だけでもたくさんのことを思い出し振り返ることができるけれど、何もしなかった日はその人振り返ろうとしないことがわかります。時間がなくて「あせる」のではなくそれを楽しむような気持ちで過ごしていけるようになりたい

タイプ3

今日は少し遅れてきて先生の話全部聞けなくて残念でした。HPに載っている先輩達のビデオなどは自分史を書くのに役立つと思います。

テーマが何となく決まってきた

ウイングと動きから自分との相性がわかりました。仲のいい友達はそのタイプの上だったので納得

ニアグラムは自分の性格を非言語によく表していて、就職活動の際の自己分析にも役立っています。時間を管理する能力が重要であるというお話は、とても興味深かったです。今までも自分なりにスケジュールを組んで物事を進めるようにしていましたが、今後はもっと詳細で現実的な予定を立てて行動したい

先週までいろんなレポートで大忙しかったです。今週はやっと頭を冷やせると思ったらまたレポートのことで準備しなければなりません。大学生活は忙しいのもさることですが

知的生産の技術 9アンケート 031215

最初はすらすら書けたが、だんだん
を書いたらよいか分からなくなって
しまった。自分史作りは難しい。
自分史ができるのか少し不安だが
頑張って取り組んでいきたいと思う

先生のHPはある程度インターネットの
経験がないと目的の情報になかなか
たどり着けないのでは？

時間の使い方」の話が少し
耳が痛く感じました。一体、
毎日何時間ムダにしている
のかを考えたらずっとした。
もっと自分に厳しくならない
といけないのだと実感した。

タイプ3

先生が東京で食事をした時の
話を聞いて、自分はよく食べる
のに、エネルギーを使ってないな
と思った。このエネルギーの向け
る先を考えたいと思う

タイプ4

自分史作成に向けて材料がだいた
そろってきました。本格的に書き始
ようと思います。

満足のいく自分史が書けそうな気
します。先生のHPは細かくみてみ
といるような発見がありそうです

一応タイトルは決まったが、先に進めずいきなり難航で

今日の講義で共感した点
タイムマネジメント...時間という資源を上手に
使うことが大切。

何か活動すると小さな灯がともる。灯を
どんどん大きくしたくなる。私も看護と
いう仕事の中で灯(志)がともりそれを
どんどん大きくしたいという希望が育っ
てきたように思っている。

いざ自分史を書き始めようと
すると書き出しに困った。何か
から始めたらいいのか迷う今
までの講義を通して自分史の
材料は揃ったので文章にして
いくのが楽しみだ。

先生の言う通りとあえず書き始めてみ
ようと思います。自分史を書くことで、これ
から自分がどういう風になりたいか、どう
いう人生を送りたいか、そういうことま
で見えるようになってくれれば良いと思
う。テストもあって大変そうだが、自分が納得
するものを書きたい。

タイプ5

までの講義で配られたアンケートを読み返して
回目の自分のアンケートを読んだら「自分の将
来像をより具体化していきたい」といったこと
を書いてありました。しかしまだ今の自分に
ついてじっくり考えている段階です。

「力の 抑圧的寛容」は本当だなと思います。
から他の国から反発を受けるんだと思った。

先生のHPを見てみたくな
りました。いろんな所へ
リンクできておもしろそう

締め切りまでに
何とか仕上げたい

タイプ6

早く自分史を
書き始めない
と11年末を
送れない

ついこの間、この授業をとったばかりだと思っていたが早くも今
は今日で終わりになってしまった。自分が何をしてきたのか、あ
という間に過ぎてしまった。自分を見つめ直したら、もっと自分の
時間の使い方を考えたい。

勉強や活動したか？」といことが大切ではなく、何をどれだ
やったか」が大切だということがわかった。自分史はまだ、どの
出来事を書いたりしようか考えていないのですが、あせらず
ゆっくりやってステキな自分史にしたいです。
先生のHPすごいですね。

自分では観察者、人からは冒険者と見られ、相反する結果に
驚きました。自分が自覚できていない部分もたくさんあったし、
人にはバれていない部分(知られていない部分)もたくさん
あるのだなあと思いました。

今日の授業で柳井正の人生鳥瞰図を見ました
彼の成功は偶然じゃないことがわかりました
昨日のテレビによって伊吹の元大統領メイが特
束されて人生の不思議さを強く感じました。柳
の人生鳥瞰図を見て、彼は自分の将来の目標
を持って頑張っていました。人生は成功しても
生敗して後悔せず頑張ることが大事だと思う

知的生産の技術 9アンケート 031215

「ウイングと動き」を見るタイプ6はタイプ9と組むと良いが、タイプ9にとってはタイプ6と組むと何も進まないということになってしまいますが、そういう場合はどうすればよいですか？

会社に入っても毎日自分のために勉強する時間をと日々努力しつづける姿勢が素晴らしいと思った。歴史の人物をライバル視するなんてすごい人だなあと考えた。

タイムマネジメントを大切にしていきたいと思った。授業に遅刻しないこともその1つだと思った。書いた自分史に一言くらいでもいいので先生アドバイスが欲しいです。どうかお願いします。

あっという間にこの授業も終わりが近づいているのだと思いました。この間に自分の発見もありましたが、友達の意外な一面の発見もあったように感じます。

先生のWEBはとても楽しそうだった。もうすぐ年末だ。あっという間です。4月からこの大学に入っているいろいろなことがあった。振り返ってみるのも大事だと思った。

毎週このアンケートを書いていた。アンケートを書くより自分は最近何をしていたか日記を書きみたいになってきた。月曜日の最初にこの授業に出る事は良かったと思うありがたい気持ちで一杯です。

自分史のネタがどんどん思いつきます。

タイプ6

いざ自分史を書こうと思うと何も書けず「とても難しい」と感じた。自分のことを書くだけなのに書けない自分が不思議に思えた。

先生のHPはすごくこだわりをもってつくられていると思った。自分のこだわりがあることがうらやましいと思った。

早く自分史を書こうと思います。手帳を買ってタイムマネジメントをしたいと思います。でもいつも計画倒れになってしまいます。どうすればいいのでしょうか？

最近は自分のこと考えると将来の不安をすごく感じます。エニケの人の例など見るとどのようにしこんなにも将来を身据えて行動できたのかすごいと思った。

毎回タイプ別に目指すとよいものの、よくないものの一覧表を見て、少々ショックを受けた。

自分のタイプはわかって相手タイプはわからないので実際にこのような人と付き合うのは難しいと思った。

ろうそくの灯の話聞いて、私は大学に入ってから「レ」いうものを見つけないかもしれないと思った。

小さなことでもいいので何かをやり遂げることのできる人間になりたい。

先生のHPを見てみたいと思いました。いろんな分野について書いてあったので、幅広い視野で社会を見れると思います。

年末年始は時間がいっぱいあるのでゆっくり自分史を書こうと思った。

タイプ7

「腎威のアムリカ希望のアムリカ」の著者の話を見習うべきところがたくさんあった。「現場主義」のその人の立場に立つてみるというのは、ナースに必要なと思うから。

各タイプに羽のついた天使のよう絵が描いてあったんですが、タイプ7だけ他の天使と違っていいんですが、何か意味があるの？

アンケートにCATCHのことが書いてあったがその映像が見たいです

自分史を書き始めましたが、いざ書くと何から書いていいかわからなくなった。でも思い出しながら書いていくと色々なことがあったなあと思うことが多かった。

「ウイングと動き」のプリントで自分のタイプがなるうとしたり付き合ったりするといいタイプは相手からするとだめなんですけど、これは人間関係的にオオオオオオですか？

最近すごく自分のことを深く考えたり出来事がありました。そのことですごく自己嫌悪になったり自分の卑怯な一面をみた。でも深く考えたり解決できずスッキリした

知的生産の技術 9アンケート 031215

りあえず書き始めてみようかと思った

タイプ7

自分史のせいで他のことが手につきません。でも自分のことばかり考えている時間が楽しくてどうしようもないです。年末年始がんばって書きためます。

自分史を書くことで自分の短所を直したい。自分の転機となった時期(中学くらい)を中心に書こうと思っています。

年ももうすぐ終わってしまうので、今まで授業でやったことを今年中にまとめたいと思う

基本的に平凡な人生で影響を受けたのをなかなか思い出すことができない。

タイプ9

思い出というデータはたくさん見つけましたが、その断片的なデータを一本の線にし意味を見出すことはけっこう時間がないとできないことだと思った。じっくり時間をかけて自分の中の見えない自分を探っていこうと思います。

私も少しずつ思い出して自分史のデータを集め、それを見ながら今の自分と比較していきたいと思う
“ウイングと動き”でお互いのタイプの関係が面白かった。

柳井正は自分を様々な分析をしている人だと思った。自分を知ることが成功することができるんだなぁと思った。

いろいろなタイプの人と話をしたい

タイプ8

HP力が入っていました

この講義を受けてから自分について考えることが多くなった。

以前盲目の人がテレビで言っている言葉を思い出しました。目が見えないと周りの人は何も出来ないんじゃないかって思うみたいなんです。でもそれは違います。やるか、やらないかなんです。料理とか、やってみると出来るんです。人生は出来るか出来ないかじゃなくて、やるか、やらないかなんです。」
また他のテレビでも「人生は望むか望まないかだ」と言っていました。私は最近前向きに生きていと望んでいます。

今日は、自分の中にたまっているモヤモヤ・イライラを書き出してなぜモヤモヤ・イライラするのかをつきつめて考えてみました。長年そういうものが少しずつ解けてきているように思います。自分史を書くことで、そのくらい部分が消えてくれると期待しています。

私はタイプ8だったが、それがどうにも気に入らない。最初の授業の次にやったら別のタイプだった。私の性格はころころ変わるのだろうか。気持ちが変わっているのだと思う

その他

この授業はおもしろかったです。自分史を書くのは難しいと思います。これから自分の人生をどういふういいくのかよく考えなければなりません。

ほんとうの自分の性格がわかりません。僕は多重人格者なのではないでしょうか？

どのようにしてサイトが成長したのか気になりました。でもそういうサイトで400hits/日は少ないですよ。サイト紹介が長すぎて少々退屈でした。

日曜に少し時間があったらもう一回エニアグラム質問表をやってみました。結果は2回目と同様に1と3が同点でした。このようなタイプ合成の人間もいるのですか？

性格タイプがわからない。同じテストをやってもどうしても先入観が入ってしまうので正確にはかれない。

HPすごかったです

昨日セインが捕まった。このことによって今後日本はどのようなことしていかなければならないのだろうか。